

判断の基準の強化等について（案）

- 特定調達物品等（判断の基準を満足する製品及びサービス）が市場に十分普及している品目については、適宜判断の基準の強化を検討する
- 特定調達物品等の普及状況については、国等の各機関の調達実績を参考とし、必要に応じて市場調査を実施して把握する
- 判断の基準の強化方法については、以下のような例が考えられる
 - （１）基準値を引き上げる
例）再生材の利用率等を引き上げる
 - （２）現行基準に新たな考え方を付加する
例）再生材の利用について、ポストコンシューマー材の使用を求める
 - （３）現行基準に、新たな考え方の基準を上乗せで追加する
例）エネルギー消費効率に加えて、再生材の利用を求める
現行の配慮事項を判断の基準に変更する
- 特定調達物品等が十分に普及し、かつ、判断の基準の強化の余地がない特定調達品目については、当該品目の削除が必要かどうかを検討する